



1. 新型コロナ感染拡大の中で迎える新学年度

4月から新学年度が始まりました。

4月7日、新型コロナウイルスの全国的な感染拡大を受け、7都府県に緊急事態宣言が発令されたことから、当会では翌8日付で、2020学年度の新規奨学生および継続奨学生に対し、「挨拶ならびに大切なお知らせ」として、現在の状況説明、今後守るべき諸注意事項などをホームページに掲載すると共に、各人にメールで送信しました。

例年、4月に各地区で開催される米山奨学生のオリエンテーションについては、4月13日現

在、中止が16地区、延期が11地区となってお

り、開催する場合も分散して小規模にと、“3蜜”を避けての実施が徹底されています。

オリエンテーションは、新しくロータリーファミリーの一員となった米山奨学生を歓迎すると同時に、米山奨学生としての責務を確認してもらう重要な機会ですが、感染拡大防止を第一

にさまざまな形を工夫し、各地区、世話クラブで奨学生へのケアにご尽力いただいておりますことに、あらためて感謝申し上げます。平時とは異なるスタートですが、新学年度の米山奨学生をどうぞよろしくお願いいたします。



第2770地区では窓を開放し4回に分けて開催

2. 自宅でできる奉仕活動を — タイ米山学友会 —

タイ国内において新型コロナウイルスの感染が拡大していることから、タイ米山学友会では3月27日に募金活動を開始。会員からの寄付金と学友会からの資金を合わせた50,000バーツ（約16万6千円相当）をタマサート大学病院へ送り、医療機器購入費に充ててもらったこととしました。

首都バンコクでは、3月22日から食品や生活必需品の販売以外のすべての店舗を休業させ



るなど、厳しい措置を導入して警戒を強めています。こうした状況下、同学友会では「外出しなくても出来るプロジェクト」を模索していたと言います。ワシン・テイシャチャイニラン会長（2011-12/東京清瀬RC）は、「学友会としてできることを、これからも絶対にやり遂げ

ていきます。皆で力を合わせて、この困難を乗り越えましょう」と、力強く述べました。

3. 寄付金速報 — 新型コロナの影響続く —

3月までの寄付金は前年同期と比べて3.7%減（普通寄付金：2.3%減、特別寄付金：4.5%減）、約4,500万円の減少となりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、先月よりも更に減少幅が広がる結果となりました。収束の見通しが立たない中、少なくともゴールド

ンウィーク明けまでは引き続き厳しい状態が続くと思われます。

ロータリアンの皆さまも、事業や暮らしのうえでさまざまな不便を強いられている日々と存じます。皆さまのご健康と、一日も早い事態の収束をお祈り申し上げます。

4. Web 感謝祭に反響多数！ — 関西米山学友会 —

第 2660 地区（大阪府）の関西米山学友会では、毎年 3 月に「米山感謝祭」を開催し、現役米山奨学生がお世話になったロータリアンへ感謝の気持ちを届ける場としています。しかし、今年は新型コロナウイルスの感染が広がり、地区の行事が相次いで中止となる事態に。そこで同学友会は知恵を出し合い、インターネット上で感謝祭を開催することを決定しました。

ロータリアンに向けた奨学生のリレーメッセージ、ガバナーや地区米山奨学委員長からの祝辞など、急ピッチで動画を作り上げ、本来集まるはずだった 3 月 8 日 18 時に配信を開始。参加予定だったロータリアンや奨学生・学友たちは、この動画を見ながら 1 年間を振り返りました。同学友会のアリフ・ザイニ会長（2013-15 / 大阪城東 RC）は、「配信後、たくさんの人



から感動の声をいただいて、本当にやってよかったと思いました。今後も、私たち米山学友会は何があろうとも、動じずに、前向きに進みたいと思います」と、語ってくださいました。

▼米山 Web 感謝祭（短縮版、約 10 分）

<https://youtu.be/WfKPwHDQ3oQ>

5. ミャンマー米山学友会が総会を開催

ミャンマー米山学友会の総会が 3 月 21 日、ヤンゴン市で開催され、同市在住の学友 8 人のほか、マンダレーや日本からも学友が駆けつけ、計 13 人の学友と家族 2 人が参加しました。開催にあたって当初、『ロータリーの友』1 月号で告知をするなど、日本から多くのロータリアンに来ていただきたいと考えていましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、今回は学友のみでの開催となりました。

理事会ミーティングのあと、事前に実施されたアンケート結果に基づき、学友会規則の改



編、田中作次奨学基金の管理方法やミャンマー政府への学友会登録について話し合われました。また、今後の新たな活動として、被災地支援事業、日本のロータリアンが実施するミャンマーの子どもたちの健康診断への協力、衛星クラブの設立※1を予定しており、それらの準備会を立ち上げ、総会を終えました。

※1 4 月 2 日付で「Rotary Satellite Club of Central Yangon, Endeavour Myanmar」の設立が承認されました。創立会員は 9 人、うち 8 人が米山学友です。

在宅勤務のお知らせ

当会事務局では、新型コロナウイルス感染拡大リスクの最小化を目的に、原則として在宅勤務（テレワーク）を実施しています。関係各位には大変ご不便をおかけいたしますが、何とぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

【実施期間】4 月 3 日（金）～4 月 17 日（金）予定 ※状況により期間延長の検討をいたします。

【期間中の問い合わせ対応】原則として、メールにて対応をさせていただきます。詳細は当会 HP まで。